

新建・東日本大震災復興支援会議(略称:新建復興支援会議)

2011年3月11日に発生した東日本大震災は、地方都市とその周辺域の高齢化社会を広範囲に襲い、地震・津波に原発災害をも伴う巨大な複合災害です。復旧・復興、生活再建は大変困難で、従来の経験だけでは対応できない問題が山積みしています。それだけに、被災された住民が主体となった復興を、国や社会全体が支援することが不可欠です。

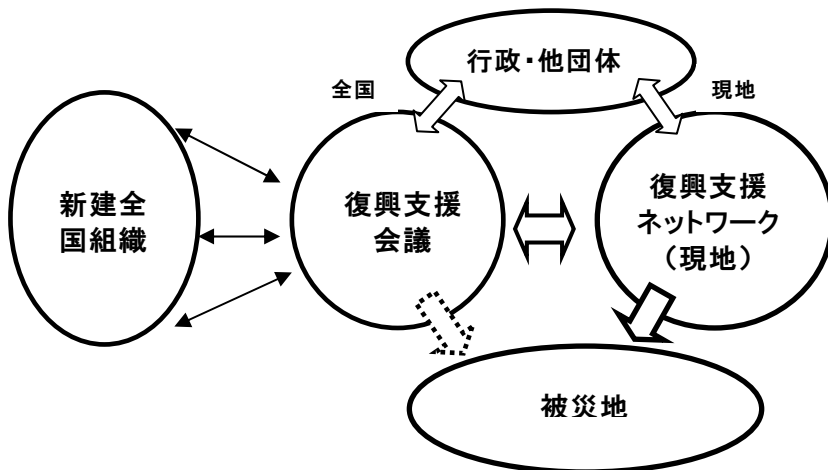
新建築家技術者集団(略称:新建)は、住み手・使い手主体の建築創造、住民主体のまちづくりを目指して40年間活動してきた建築運動団体であり、建築とまちづくりの専門家集団として、他の建築やまちづくり団体と協力してこの復興を全力で支援する決意であります。

復興支援の中心となるのは被災地の新建支部と在会の会員ですが、全国組織としても被災地の活動と協働して復興を支援する組織として、新建東日本大震災復興支援会議(略称:新建復興支援会議)を4月5日に設立しました。

新建復興支援会議は次のような役割を担います。

1. 現地の会員や支部が行う復旧支援に人的、技術的に協力する。
 - * 建築被害の診断
 - * 建築の改修、建替えに関する相談と実施
 - * 建築に関する法律や制度の相談
2. 現地における専門家の支援ネットワークの設立や組織強化を支え、支援ネットワークと新建全国組織とのパイプ役となる。
3. 住民主体の復興を貫くために、必要に応じて震災や復興に関する声明・提言・マニュアル等を発表する。
4. 復興事業においては地元支部、支援ネットワークと協働して事業支援体制をつくる。
 - * まちづくりに関する相談や支援
 - * 共同建替えの相談や支援
 - * 共同住宅・マンションの耐震診断や補強を伴う大規模改修、建替えの相談や支援

新建復興支援会議の活動はホームページに掲載されています。また、仙台市に活動拠点<サポートイン仙台>を設け、新建会員が駐在して支援を行える体制を整えました。



新建復興支援会議メンバー

本多昭一(議長)
塩崎賢明 鈴木浩 阿部重憲
岩淵善弘 佐藤隆雄 丸谷博男
摺木勉 五十嵐純一 三浦史郎
若山徹 千代崎一夫 丸山豊
進士善啓 黒田達雄 大槻博司
鎌田一夫(事務局長)
山下千佳・松木康高(事務局次長)

連絡先 新建築家技術者集団全国事務局(〒162-0811 東京都新宿区水道町2-8長島ビル)
Tel:03-3260-9800 Fax:03-3260-9811 shinken@tokyo.email.ne.jp